

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【644】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目03 鉄工技術振興事業				
予算区分	款	07	商工費	所属	商工観光課
	項	01	商工費		
	目	02	商工業振興費	連絡先	0594-24-1256
	細目	002	商工業振興事業費		

事業の概要 (事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)	
対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	公民連携の前進
桑名鉄工協同組合	公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。 ○ ある ● ない
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	理由
○桑名鉄工協同組合が実施する各種研修、先進地視察、海外研修生の受入れに係る事業に対し補助金を交付する。 (27年度実績) 1) 研修事業、視察研修、親会・八日会合同研修 2) 研修生受け入れ事業、実習生33人、受入企業数6社	中小企業の研修事業や外国人研修生受入れ事業など単独の企業のみでは実施困難な事業に対し、公的な支援をしている事業のため、公民連携は困難である。
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
組合活動の活発化及び研究開発や新製品開発の促進を図る。	

事業活動と成果 (上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)						
区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初
対象指標	補助対象団体数	団体	1	1	1	1
	会員数	人	97	97	93	93
活動指標	補助事業件数	件	1	1	1	1
成果指標	研修及び研究事業の実施回数	回	21	16	16	17
		実績値	16	16	17	
投入コスト	事業費計		300	240	240	216
	財源内訳	国支出金				0
		県支出金				0
		地方債				0
		その他				0
		一般財源	300	240	240	216
		所要人員 (正職員)	人工	0.01	0.01	0.04
		所要人員 (嘱託再任用)	人工	0.00	0.00	0.00
	人件費合計	千円	70	71	274	

進捗評価 (事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。)	
<p>成果は計画どおりにあがっているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● あがっている ○ 横ばい ○ あがっていない <p>H28年度の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 拡充 ○ 休止廃止 ○ 現状維持 ○ 見直し ● 縮小 	<p>各企業がもつ技術や強み売り込む場を作っていくことなどに着手していくことも大切である。</p>